

国際委員会

委員長：吉村浩太郎

委員：秋田 定伯、浅野 裕子、磯貝 典孝、今井 啓介、河野 太郎
高柳 進、田中 里佳、中塚 貴志、永竿 智久、水野 博司
矢野 智之、渡辺 頼勝

開催年月日：①2019年5月15日、②2019年11月14日、適宜 e-mail 委員会

主な議題：

1. アメリカ形成外科学会(ASPS)関連 (MOU 締結)
2. 韓国形成外科学会関連 (MOU 締結)
3. ICOPLAST 関連 (会費支払い停止について)
4. 台湾形成外科学会関連 (MOU 締結)
5. 関連学会 (ISAPS、日韓形成外科など) について
6. 来年学術集会の英語プログラムについて

活動の概要：

1. ICOPLAST 関連
ICOPLAST は、先方に通知 (2019 年 10 月) の上、2021 年分の会費納入を見合わせている状態である。
2. ASPS 関連
ASPS 年次学術集会において、MOU 締結国を集めた Global Forum に参加した。今後の協力関係について協議した。ASPS 理事長など来日予定であったが、名古屋の学術集会の延期により中止となった。ASPS より提案のあった ASPS Partner Portal についての協議も行った。
3. 韓国 KSPRS 関連
11 月 KSPRS 年次学術集会に、招待演者とともに参加した。日韓学会は、2021 年 2 月 (北九州) で予定されている。
4. 台湾 TSPS 関連
11 月 TSPS 年次学術集会に、招待演者とともに参加した。
5. (インドネシア) InaPRAS 関連
インドネシア形成外科学会 ((Indonesian Society of Plastic Reconstructive & Aesthetic Surgeons) と MOU 締結に向けた協議を行い、2020 年度に締結する運びとなった (コロナのため 2021 年に延期)。
6. 中国 MOU キックオフ協議関連
CSPS と MOU 締結に向けたキックオフ協議を行うことで合意した。
7. アジア会議 (連盟?) APRAS の立ち上げ
MOU がアジア地域内でも複合的に結ばれてきている。ICOPLAST 脱退との関連、アジア人特有の疾患や治療、などから、IPRAS-AP に代わる組織の立ち上げについて、検討を始めた。
8. 学術集会 英語プログラム関連
MOU 各国の代表者をはじめ、海外からの招待演者や一般演題で、学術集会の英語プログラムを組織した (しかしコロナのために英語プログラムは中止となった)。
9. JSPRS 外国会員の受け入れ
外国人から JSPRS への入会の申し込みに対応するため、規約を作成した。HP 上でオンライン申請が可能となった。

10. JPSHS 誌

2019 年末で契約が切れた。

11. 英語 HP ページ

フェローシップの案内を掲載した。現状は 7 施設である。海外の学会開催情報、HP のデザインなど、内容を充実させた。

12. 英語スタッフの雇用

国際事務局として、専任のスタッフ（非常勤）を 1 月から雇用した。